

石川工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	工業英語
科目基礎情報					
科目番号	16000	科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	機械工学科	対象学年	5		
開設期	通年	週時間数	2		
教科書/教材	「文部科学省認定 工業英検3級対策」((社) 日本工業英語協会発行)				
担当教員	倉部 洋平, 穴田 賢二				
到達目標					
1. 基本的な技術英単語、熟語を読み書きできる。 2. 主語と述語を把握し、技術英文が理解できる。 3. 自分の卒業研究のテーマ、内容を英語で理解できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
到達目標項目1	技術・工業系英文誌に頻出する技術英単語、熟語を読み書きできる。	技術・工業系英文誌に頻出する技術英単語、熟語をおおむね読み書きできる。	技術・工業系英文誌に頻出する技術英単語、熟語を読み書きすることが困難である。		
到達目標項目2	基礎的な文法を理解し、技術英語で書かれた文章を理解できる。	基礎的な文法を理解し、技術英語で書かれた文章をおおむね理解できる。	技術英語で書かれた文章を理解することが困難である。		
到達目標項目3	自分の卒業研究の内容を技術英単語および熟語を用い、簡潔に分かり易く文章にまとめることができる。	自分の卒業研究の内容を技術英単語を用い、簡潔に分かり易く文章にまとめることができる。	自分の卒業研究の内容を英語を用いて説明することが困難である。		
学科の到達目標項目との関係					
本科学習目標 1 本科学習目標 3 創造工学プログラム C2					
教育方法等					
概要	技術立国の日本では、技術者は国際共通語としての英語の知識を身につけることは必要不可欠である。本講義では、英語の文献、図面、仕様書、装置マニュアル等の読み方の基本を身につけるとともに、少なくとも文部科学省後援で実施されている工業英検3級が合格できる程度の基礎英語力を習得する。また、本授業を通じて、国際社会と環境に対して幅広い視点から考察する能力及び国際的センスを持つことができる。				
授業の進め方・方法	【事前事後学習など】 工業英検を模した演習問題の解答 卒研内容の英文題目やアブストラクトの作成 【関連科目】 基礎英語, 英語表現, 総合英語, 英語講読				
注意点	【他履修上の注意事項や学習上の助言】 授業には辞書(電子辞書も可)を持参すること。 【評価方法・評価基準】 ①前期末成績: 中間試験(35%)、期末試験(35%)、演習&レポート(30%)を実施する。 ②学年末成績: 後期中間試験(35%)、学年末試験(35%)、演習&レポート(30%)の割合で評価し、学年末成績は、前期50%、後期50%の通年評価結果とする。 成績の評価基準として60点以上を合格とする。				
テスト					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	工業英語の重要性, 工業英検等について	技術者としての英語の重要性を理解し, 工業英検3級受験に向けた心構えを理解できる。	
		2週	工業英検模試(4級)	過去の工業英検4級に問題に取り組み, 現時点での自分の実力を把握できる。	
		3週	工業英検模試(3級)	過去の工業英検3級に問題に取り組み, 現時点での自分の実力を把握できる。	
		4週	英語論文読解1	卒業研究に関連した英語論文を読解し, 内容をまとめることができる。	
		5週	英語論文読解2	卒業研究に関連した英語論文を読解し, 内容をまとめることができる。	
		6週	英語論文読解3	卒業研究に関連した英語論文を読解し, 内容をまとめることができる。	
		7週	英語論文読解4	卒業研究に関連した英語論文を読解し, 内容をまとめることができる。	
		8週	英語論文読解5	卒業研究に関連した英語論文を読解し, 内容をまとめることができる。	
	2ndQ	9週	科学技術関連英文の読解1	科学技術関連英文を読み, 内容を理解できる。	
		10週	科学技術関連英文の読解2	科学技術関連英文を読み, 内容を理解できる。	
		11週	科学技術関連英文の読解3	科学技術関連英文を読み, 内容を理解できる。	
		12週	科学技術関連英文の読解4	科学技術関連英文を読み, 内容を理解できる。	
		13週	プレゼンテーション1	和訳した科学技術関連英文について, 内容を簡潔にまとめ, 正しく発表できる。	
		14週	プレゼンテーション2	和訳した科学技術関連英文について, 内容を簡潔にまとめ, 正しく発表できる。	
		15週	前期復習		

		16週		
後期	3rdQ	1週	応用問題演習 1	工業英検3級の出題問題レベル（長文読解）の内容を理解できる。
		2週	応用問題演習 2	工業英検3級の出題問題レベル（長文読解）の内容を理解できる。
		3週	応用問題演習 3	工業英検3級の出題問題レベル（長文読解）の内容を理解できる。
		4週	応用問題演習 4	工業英検3級の出題問題レベル（長文読解）の内容を理解できる。
		5週	応用問題演習 5	工業英検3級の出題問題レベル（長文読解）の内容を理解できる。
		6週	数, 数式, 図表等表現	技術英語を用い, 数や数式, 図表等を表現することができる。
		7週	方法, 角度, 時間, 温度, 特性などの表現	技術英語を用い, 方法, 角度, 時間, 温度, 特性などを表現することができる。
		8週	工業英検問題実施, 解説 1	工業英検3級の問題を理解できる。
	4thQ	9週	工業英検問題実施, 解説 2	工業英検3級の問題を理解できる。
		10週	卒研内容の各種英語表現	英語論文などで頻出する技術用語, 熟語, 構文などを理解できる。
		11週	卒研内容のアブストラクト作成 1	自分の卒業研究の内容を技術英単語および熟語を用い, 簡潔に分かり易く文章にまとめることができる。
		12週	卒研内容のアブストラクト作成 2	自分の卒業研究の内容を技術英単語および熟語を用い, 簡潔に分かり易く文章にまとめることができる。
		13週	卒研内容のアブストラクト作成 3	自分の卒業研究の内容を技術英単語および熟語を用い, 簡潔に分かり易く文章にまとめることができる。
		14週	卒研内容のアブストラクト作成 4	自分の卒業研究の内容を技術英単語および熟語を用い, 簡潔に分かり易く文章にまとめることができる。
		15週	後期復習	
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力向上のための学習	英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	3	
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	3	
				目的や対象者に応じて適切なツールや手法を用いて正しく情報発信(プレゼンテーション)できる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	0	30	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0